

イヌノフグリ

ゴマノハグサ科

石川県カテゴリー

絶滅危惧Ⅰ類

国カテゴリー

絶滅危惧Ⅱ類

Veronica polita Fr. ssp. *lilacina* (T.Yamaz.) T.Yamaz.

選定理由

かつては人里に広く分布していたが、今では極めてまれにしか見られない。(現況:V2-)

形態

茎は下部で枝分かれして横に広がる。葉は茎の下部では対生し、上部では互生し、長さ幅とも0.6~1cmの卵円形で4~8個の鈍鋸歯がある。上部の葉腋から、長さ約1cmの花柄を出して、淡紅白色に紅紫色の筋のある径3mmの小さな花を1個つける。

国内分布

本州、四国、九州、沖縄。

県内分布

外浦区、加賀中央区。

生態など

越年草、花期は3~4月。

生育環境

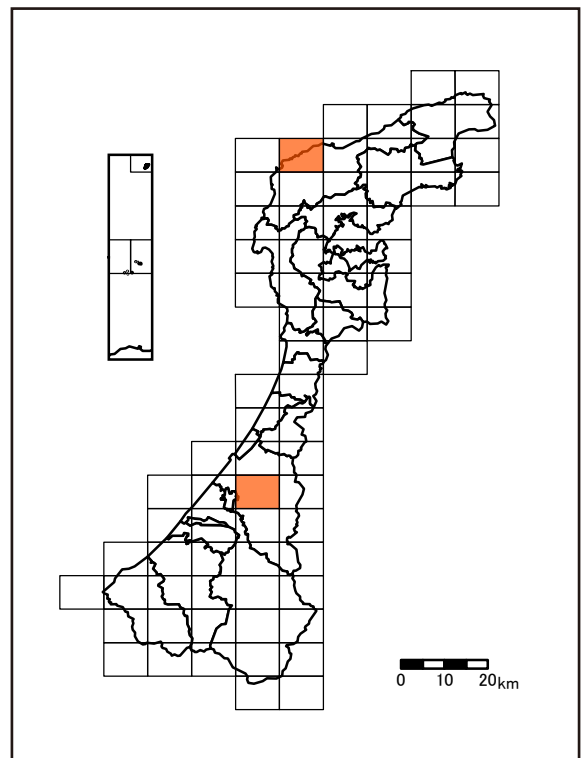
道ばたの草地や石垣の隙間にあつて、不安定。

危険要因

道路工事、草地開発、自然遷移、草むしり、産地局限。



本多郁夫・2007年4月2日・金沢市・(果実) 白井伸和



県内の分布